

2023年1月12日
(一財)大阪科学技術センター

第150回 OSTEC 講演会 開催のご案内

<主催：(一財)大阪科学技術センター・大阪国際サイエンスクラブ>

「緊縮財政」「消費増税路線」が日本の科学技術を凋落させた

今回は、テレビ、新聞、雑誌等で言論・執筆活動を展開し、東京MXテレビ「東京ホンマもん教室」、朝日放送「正義のミカタ」、関西テレビ「報道ランナー」、KBS京都「藤井聡のあがるがままラジオ」等のレギュラー解説者を務められている、藤井 聡 氏（京都大学大学院 工学研究科 教授）にご講演いただきます。

オンラインでの開催となります。皆様のご参加をお待ちしています。

<講演の概要>

日本の科学技術力は、様々な尺度において国際的に低迷を続けている。その背後にあるのは、GDPシェア、つまり相対的経済力の凋落がある。そして、そのGDPシェアの凋落の直接的原因が、消費増税を創とした、政府の緊縮財政にある。その構図を改めて講述し、日本の科学技術力の復活に向けた積極財政への政府における転換の必要性を論ずる。

記

1. 日 時：2023年2月14日（火） 16:00～17:10
2. 場 所：Zoomによるオンライン講演（会場ご参加の設定はありません）
3. 講 師：藤井 聡 氏（京都大学大学院 工学研究科 教授）
4. テーマ：「緊縮財政」「消費増税路線」が、日本の科学技術を凋落させた
5. 参加費：賛助会員は無料（賛助会員以外は1名あたり2,000円）
6. 申込方法：下記をご記入の上、2月10日までに e-mailにてお申込み下さい。
①賛助会員／非会員 ②機関名 ③所属・役職 ④氏名(フリガナ)
⑤メールアドレス ⑥TEL

※後日、オンライン参加のアクセス情報をメールでお送りします。

○送信先：kikaku-event@ostec.or.jp（①～⑥をご記入の上 FAX:06-6443-5319 でも結構です）

○お問合せ先：(一財)大阪科学技術センター 総務部 澤坂、菊池 TEL:06-6443-5316

～ 藤井 聡 氏のご紹介 ～

- ・京都大学大学院工学研究科教授、1968年生。
- ・京都大学卒業後、スウェーデンイエテボリ大学心理学科客員研究員、東京工業大学教授等を経て現職。
- ・2012年から2018年まで内閣官房参与。専門は、国土計画・経済政策等の公共政策論。文部科学大臣表彰等、受賞多数。
- ・著書「ゼロコロナという病」「こうすれば絶対良くなる日本経済」「大衆社会の処方箋」「列島強靱化論」等多数。
- ・テレビ、新聞、雑誌等で言論・執筆活動を展開。
- ・2018年より表現者クライテリオン編集長。

